

2025年度 各委員会 御礼



アカデミー委員会 委員長 近 江 陵太郎

アカデミー委員長として活動させていただいたこの一年は、歴史と伝統の重みを感じると同時に、かつてないほどの希望を感じる一年でもありました。今年は実に多くのアカデミーメンバーを迎えることができました。小西副委員長、紺野副委員長の支えのもと、共に活動した日々は本当に楽しく、私のJCライフにおける宝物となりました。未熟な私についてきてくれたメンバーたちですが、その眼差しは力強く、彼らを見ていると「今後の北見JCは間違いなく彼らが引っ張ってくれる」という確信しかありません。私自身、彼らの熱意に触れることで、一人の人間として大きく成長させていただきました。この素晴らしい機会を与えてくださった三好理事長、そして温かく見守ってくださった全メンバーの皆様、先輩諸氏に深く感謝申し上げます。頼もしいアカデミーメンバーと共に歩んだこの一年の誇りを胸に、来年も活動してまいります。一年間、誠にありがとうございました。



総務広報委員会 委員長 斉 藤 由莉子

本年、総務広報委員会としまして、各委員会と連携し北見青年会議所の知名度向上に繋がるよう広報を行い、またOB例会と卒業式の担当として持続的な組織文化を育む活動を行ってまいりました。さらに前年度からの引き継ぎとして若いちからの電子化を開始致しました。力不足な委員長ではありましたが各委員会との繋がりを絶やさず行動してくれた委員会メンバーのおかげで無事一年を終えることとなります。このような形で最終年度を迎えられ現役メンバーとサポート頂いた先輩諸氏には感謝しかございません。一年間大変お世話になりました。今後も北見青年会議所が地域にとって影響力のある団体であることをご祈念申し上げます。



青少年協働委員会 委員長 新 谷 有 美

青少年協働委員会委員長として1年間活動させていただきました新谷有美です。7年目で初めての委員長という事もあり、わからない事ばかりでしたが副委員長はじめとする委員会メンバーに救われながらようやく1年が経とうとしております。5月の職業体験例会、9月例会では子供の笑顔を見る事ができてまだまだ子供達に喜んでもらえる事が出来ると思えました。卒業まで4年ではありますが毎年試練は訪れると思います、今年の成長を活かして北見のために青年会議所運動に邁進していければと思います。



地域協働委員会 委員長 杉 田 朋 輝

本年は4月、7月と対外例会を行わせていただきました。4月は災害をより身近に感じていただくため防災運動会という手法で地域住民に防災、減災を楽しく学ぶ例会を行い、7月では北見ほんちまつりの一端を担うことで、改めて地域に活力を与える地域交流事業であることの認識につながりました。例会構築への準備不足や反省点多々ありましたが、委員会メンバーと困難を乗り越えた1年間となりました。次年度も地域に必要な組織として青年会議所運動に邁進していく所存でございますので、先輩諸氏の皆様にはご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。1年間大変お世話になりました。



LOM強化委員会 委員長 吉 多 憂 馬

LOM強化委員会の委員長として活動させていただいたこの1年、組織力向上のための研修事業や、メンバー間のつながりを深める交流事業を通じ、私自身も多くを学び、大きく成長することができました。ひとえに、先輩諸氏をはじめ、メンバーの皆さまの温かいご理解とご協力のおかげであり、委員長として青年会議所運動に邁進できましたこと、深く感謝申し上げます。これからも、北見青年会議所が地域からより信頼され、力強く未来へ歩み続けられるよう、微力ながら尽力してまいります。今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2025年度 卒業者紹介



紺野 敦 君
入会：2023年
アカデミー委員会 副委員長



斉藤由莉子 君
入会：2021年
総務広報委員会 委員長



藤田 靖幸 君
入会：2017年
副理事長



三好 学 君
入会：2022年
理 事 長



若いちから

題字／第68代理事長 三好 学



「次代への翼」羽ばたきの継承」のスローガンのもと、今できることを一つずつ明日へつなげる未来のために、次代へつなげる人財育成、次代へつなげる地域社会の創造、次代につなげる組織運営を目指して運動を行ってきた二〇二五年度、先輩の皆様におかれましては日頃より多大なるご支援ご協力賜りましたこと心より感謝と御礼申し上げます。この一年を振り返ると新年交礼会から始まった本年、多くの事業や新しい試みをおこないました。日本赤十字北海道看護大学を会場でお借りして共同で開催した防災事業、青少年育成を目的とした職業体験とデイキャンプの実施、他業種の方をお呼びして今後の地域の必要性を共に模索する異業種交流会の実施、第七十二回きたみほんちまつり、新たなまちづくりと部活動廃止の懸念から地域の課題を模索し小学生を対象とした交流事業といった対外事業をおこないました。今年度は十六名の新入会員が入会したこともあり、メンバー同士の交流事業のみならずシニアメンバーとのサークル活動を多くおこなうほか、事業構築の在り方、今後更なる活躍を期待しての意向に関する対内向けの事業も実施してきました。

また、今年度より北海道エリアが二ブロック制になり道北エリアと統合したことで例年以上に活動の幅が広がり各種事業のメンバーに声を掛けることで多くの参加していただき経験することによってメンバーの成長を促進させ多くの交流が生まれ人間力や組織力の底上げに寄与できたのではないかと考えます。

私自身、経験不足でしたが初の企業出向理事長として色々模索し、試行錯誤しながら活動させていただきました。このような成長の機会を与えてくださったメンバーの皆様は改めての感謝と先輩の皆様にはご心配やご迷惑をおかけする部分もあったと思いますが多大なご支援ご協力いただき一年間を全うすることができたこと重ねて御礼申し上げます。

二〇二五年度もあとわずかで幕を閉じますが本年が変わる時まで気を抜くことなく職務を全うさせていただきました。二〇二六年は、船橋次年度理事長予定者を筆頭に胸に熱き気持ちをもって青年会議所運動に邁進していただけたと確信しておりますので先輩の皆様におかれましては、変わらぬご支援ご協力そしてご指導賜りますようお願い申し上げます。一年間大変お世話になりました。心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



第六十八代理事長

三好 学

理事長あいさつ

..... 2026年度 委員長紹介



小松 洋志
アカデミー委員会



島 晴己
地域共創委員会



國安 雷太
青少年育成委員会



小野寺賢泰
地域未来創造委員会



佐々木勇太
総務広報委員会

6月 第2例会

6月23日(月)
担当：LOM強化委員会

「異業種交流会～共創でひろげる地域の未来～」

6月23日(月)北ガス市民ホールにて「異業種交流会～共創でひろげる地域の未来～」を開催しました。北見市が財政健全化に向けて、財源確保の柱としているふるさと納税にスポットを当て、市の担当者よりふるさと納税の仕組みや事例についてご講話いただきました。その後、自社の商品や活動をふるさと納税の返礼品として活用できることがあるのか、北見市の新たな返礼品になるものはないのかというテーマを設け、業種の垣根を超えたディスカッションを行いました。



7月 第1例会 OB例会

7月2日(水)
担当：総務広報委員会

「絆を次代へ～つなぐ未来へ～」

7月2日(水)ホテル黒部にて「OB例会 絆を次代へ～つなぐ未来へ～」が開催されました。本例会は先輩諸氏との交流を通じ、互いに認知度を向上させ、今後の連携を強化し、力強い青年会議所運動を展開して行ける組織となることを目的に開催いたしました。当日は現役メンバーの顔写真いりのトランプでババ抜きを行うなど、先輩諸氏との交流を行える数少ない機会を満喫させていただきました。



7月 第2例会 第72回北見ほんちまつり

7月18日、19日(金、土)
担当：地域協働委員会

「Make a BOND～笑顔で創るまち～」

7月18、19日(金、土)の二日間にわたり、第72回北見ほんちまつり「Make a BOND～笑顔で創るまち～」と題し行いました。おまつりでは大綱引きやこども緑日の運営を行いました。今年からの新たな取り組みとしてフォトブースを設置しましたが、大変好評をいただきました。多くの市民のかたがたに撮影をしていただきました。



8 月 例 会

8月8日(金)
担当：出向者連絡会議

「もっと知りたい！出向のリアル」

8月8日(金)8月例会「もっと知りたい！出向のリアル」を開催しました。青年会議所運動での出向とは何かメリットやデメリットなどを学び、次年度からの出向者の参加推進や、自己理解の深化を図るための例会でした。一般社団法人網走青年会議所の土屋理事長、佐古委員長にオブザーブ参加いただき例会の最後に来月の網走地区大会のPRもありました。



9 月 例 会

9月21日(日)
担当：青少年協働委員会

「Cherish home town～地域に愛を～」

9月21日(日)9月例会「Cherish home town～地域に愛を～」を開催いたしました。中高生と一緒に地域の歴史や文化に触れ北見市の魅力を認識してもらい、郷土意識の向上を図ることを目的に開催した本例会では、「ところ遺跡の森」、「北見池川神楽」の見学に始まり、北見のグルメである「北見塩やきそば」の調理、試食やネイバル北見での勾玉づくりを行い、最後に北見市のいいところ、好きなどころ、こうなって欲しいというところをディスカッションしました。ディスカッションでは、自然豊かで食べ物おいしいところが好き、バスなどの公共交通機関を遅くまで運行して欲しい、ラウンドワンができて欲しいなど沢山の意見があり、地域について改めてみんなで考えることができました。



10月 第1例会

10月19日(日)
担当：LOM強化委員会

「北見青年会議所スポーツ大会～組織の力はひとのつながり～」

10月19日(日)留辺蘂町スポーツセンターにて10月第1例会「北見青年会議所スポーツ大会～組織の力はひとのつながり～」を開催いたしました。メンバーで大縄跳び、バレーボールトス、バスケ3on3、リレーを行いました。皆で声を掛け合い協力して競技を行いとても楽しい例会となりました。本例会を通じて友情を深め組織一体となりこれからも地域のために青年会議所運動を邁進してまいります。



事 業 報 告

10月 第2例会

10月21日(火)
担当：次年度四役

『つなげよう北見市の未来』

10月21日(火)10月第2例会次年度事業研究会を開催しました。次年度の理事長、副理事長、委員長の方針を発表し、意見質問を通し理解を深めメンバー一丸となり次年度の青年会議所運動へ邁進する契機となりました。



11 月 例 会

11月3日(月)
担当：まちづくり連絡会議

未来を担う若者の挑戦！～仲間と走れ！北見で絆を深めよう！～

11月3日(月)まちづくり事業として『未来を担う若者の挑戦！～仲間と走れ！北見で絆を深めよう！～』をテーマに事業を開催しました。この事業は、小学生の運動する場や交流の機会が減少し、人とのつながりが希薄化していることを危惧し、体を動かす楽しさや初めて会う人の交流を目的に『逃走ミッション』の開催に至りました。逃走ミッションin北見と題して、日本赤十字北海道看護大学様をお借りして120名の子ども達に楽しい時間を提供できたと考えております。



12月 第1例会 家族例会

12月7日(日)
担当：アカデミー委員会

THANKS CRAFT ～感謝の気持ちを積み上げよう～

12月7日(日)12月第1例会 家族例会「THANKS CRAFT ～感謝の気持ちを積み上げよう～」を開催いたしました。本例会では、北見青年会議所所在籍メンバーの家族に日頃支えてくれた家族と共に歩んできたメンバーに対し感謝を伝え、絆を深めることをテーマにアカデミー委員会担当のもと、パフォーマンスやアトラクションが行われました。多くのご家族の方にご参加いただき、北見青年会議所運動へのご理解を深めたことで今後の北見青年会議所のさらなる飛躍につなげてまいります。



12月 第2例会 卒業式

12月10日(水)
担当：総務広報委員会

絆を次代へ～継承と飛躍の時～

12月10日(水)ホテル黒部にて12月第2例会 卒業式「絆を次代へ～継承と飛躍の時～」を開催いたしました。本例会では、北見青年会議所卒業生の新たな門出をお祝いし、青年会議所運動への想いと情熱を継承することを目的として開催いたしました。卒業生とメンバーとして交流できる最後の機会を楽しみ時間を過ごすことが出来ました。



2026年度 1 月例会

新 年 交 礼 会

2026年1月6日(火) 受付：16:30 開会：17:00

場所：黒部ホテル 2F 富士の間
北見市北7条西1丁目

2026年度 サークル新規会員メンバー募集

1	ゴ	ル	フ	6	麻	雀
2	政	治	経	7	サ	ウ
3	ア	ウ	ト	8	ソ	フ
4	サ	ッ	カ	9	ワ	イ
5	ビ	ー	ル			ン

次年度は以上の9つのサークル活動を行います。サークル活動はシニアクラブの先輩諸氏とメンバーが交流することができる数少ない機会です。メンバー一同皆様にお会いできることを楽しみにしております。

是非ふるってご参加ください。同封の応募用紙よりご登録をお願いいたします。